

## タウンミーティング ふじみ野市の健康診断

日 時 平成 29 年 7 月 27 日 (木) 午後 7 時～8 時 30 分  
場 所 鶴ヶ岡コミュニティセンター  
天 気 くもり  
参加者 43 人



### 主な意見等

参加者 バスを良く利用しているのですが、遅れることがよくあります。時刻表の見直しなど、改善の要望をしてください。

市 長 ご意見をバス会社に伝えていきたいと思えます。

参加者 ふじみ野市がずっと生きていくには、セールスポイントが必要だと思えます。市報で教育環境の整備がされていることを知りました。これはセールスポイントになると思えます。子どもだけでなく高齢者向けの施策も必要だと思えます。平成 30 年度～35 年度の生きがい学習推進計画はどんなものをお考えですか。

市 長 具体的な内容につきましては、現在検討を進めているところです。市民大学ふじみ野という生きがい学習推進の施策を行っておりますが、これをもっといろいろな方に参加していただけるよう、選択肢を増やすなどできればと考えています。

参加者 市の予算のことが市報に掲載されますが、市民が予算のことについてどれくらい理解できていると思えますか。

市 長 申し訳ないことですが、一定程度理解している人は少ないと思います。

参加者 家計に例えるとわかりやすいのではないのでしょうか。先ほどの経常収支の説明は正直言って難しいです。市民が身近な問題と比較して理解できるような、わかりやすい広報をしていただきたいと思います。

市 長 おっしゃるとおり、市報でわかりやすく解説できるようにしていきたいと思います。

参加者 ふじみ野高校の南側に織部塚がありますが、友人が保存に携わっています。地主の方が高齢なので市に寄贈したいと言っています。市は寄贈を拒否していると聞いており、もったいないと思います。なぜ市は受け入れに消極的なのでしょう。

市 長 織部塚については、以前もそのお話がありました。そのときは維持費等の関係もあり、受け入れをしないこととさせていただいた経緯がございます。しかし最近になって織部塚の保存に協力していただいている方の活動が盛んになっている状況もあり、このことについて再検討しているところですが、所有権を移さないまま保存のための財政的支援をする等、検討を進めているところです。

参加者 ふじみ野市は全般的に良くなっていると思います。人口も増え、まちの景観も変わっている中で、細かい点で気になることがあります。すぐやる課など、なんでもすぐに対応してくれる部署をつくってはどうか。

市 長 大事なことだと思います。市役所は市民の役に立つところです。すぐやる課の設置は難しいかもしれませんが、皆さんの声を聞く部署については、PR 不足なのですが、市政への提案という制度があります。提案は全て私が目を通し、回答を希望する方には必ず回答しています。

参加者 上福岡駅近辺の駐輪場のスペースを拡大してほしいです。

市 長 貴重なご意見として承ります。

参加者 オリンピックが3年後に日本で開催されると、外国人が来ます。特に英語と中国語が必要になると思いますので、国際交流センターの人たちに頼んでどこかの場所で勉強会を開いてはどうでしょうか。市の職員も自己啓発として参加し、昇任試験などで英語、中国語を必須とすれば効果的だと思います。

市 長 確かに必要性は高いと思います。貴重なご意見として承ります。

参加者 ふじみ野市はごみの排出量が少ないということですが、今後日本一とか、目標はありますか。

市 長 市民の皆さんのお力あつてのことですが、目標は高く持っていきたいと思います。

参加者 ふじみ野市は現在人口が11万4千人ですが、いつまでも増えていくわけではないと思います。少子化で人口が減る傾向になる中で、過大な投資は避けないといけないと思います。公共施設の整備の仕方についてどのように考えていますか。

市 長 人口ビジョンでは平成42年の約11万8千人をピークに減っていく見込みです。

将来を見据え、公共施設については最小限の整備にとどめていきたいと思っています。できるだけ今あるものを生かしていくなど、効率的に運営していきたいと思っています。

参加者 ふじみ野市は全国的には知名度が低いと思います。おもしろ動画

で市の魅力を発信していく考えはありますか。

市 長 手法はいろいろあると思いますが、ご提案のひとつとして受け止め、考えていきたいと思います。

参加者 バスが遅れるという件についてですが、県道の上福岡駅近くの踏切待ちが非常に長いです。特に上り電車の閉まるタイミングが早いと思います。東武鉄道と相談してはどうでしょうか。また、他の道路として、ふじみ野駅寄りのアンダーパスがありますが、そこを通るようという PR をすれば、渋滞が多少は軽減されるのではないのでしょうか。

市 長 おっしゃるとおり、ピーク時は4回も通過待ちすることがあります。毎年東上線沿線の自治体と東武鉄道との対策協議会があり、そこで要望しているところです。課題が多いですが、何とかしなければと思っています。

参加者 お出かけサポートタクシーについて、半額助成はとてもいいと思います。ただ、施設への直行便があっても良いのではないのでしょうか。

市 長 交通手段につきましては、本来は自己責任が原則ですが、交通弱者や高齢者の方の移動手段としてみんなで支えあっていくということで、循環ワゴンやお出かけサポートタクシーの運営を行っています。いろいろなご意見をいただきながら検討を重ね、現在の形となっておりますが、貴重なご意見として承ります。

参加者 市は現在いい健康状態だと思いますが、将来的に、歳入と歳出の関係についてどうしていくかを聞きたいと思います。

市 長 これから社会保障費の増加というのは否めません。そこで市はみんなで健康になって医療費を抑制しようということで、元気健康都市宣言を行いました。

合併特例債などの返済のピークが数年後にあり、そこから徐々に

減っていきます。将来負担比率がふじみ野市は比較的低い見込みと  
なっています。しかしながら、長期的にはもっと効率的な市政運営  
を行い、受益者負担の考え方を皆さんが持っていかなければいけな  
いと思います。現在基金の残高の合計は93億円ありますが、これは、  
歳入不足になったときなどに備えて、毎年積み立てを行っているも  
のです。

ふじみ野市を持続可能なまちにするためには、例えば、公園の清  
掃は市民でやるから市は他のことに金を使ってくれというような意  
識を持ってもらえる、そんな方向にしていければと思っています。

参加者 高齢者の増加を踏まえ、支える人口を増やすために再度の合併を  
提起する考えはありますか。

市長 合併特例の恩恵を受けている間は、難しいと思います。